

主な記事	20年度予算 6つの柱	2面
	ご利用ください 地域振興プラザ	3面
	後期高齢者医療制度	4面
	消費者講座	5面
	検診が変わります	5面
	胃がん・子宮がん・乳がん検診	6面

いなぎ



ホームページ <http://www.city.inagi.tokyo.jp/>
 携帯電話版 <http://www.city.inagi.tokyo.jp/i/>
 (左のバーコードを読み取り機能付き携帯電話で読み取ってください)

緑に生まれ友愛に満ちた
市民のまち稲城

人口と世帯

(平成20年4月1日現在)

人口	81,134人	300人増
男	41,250人	161人増
女	39,884人	139人増
世帯数	33,886世帯	206世帯増

世帯数および人口は、住民基本台帳と外国人登録によるものです。

発行 東京都稲城市 編集 秘書広報課広報広聴係 〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111 ☎042-378-2111 042-377-4781

20年度予算の概要

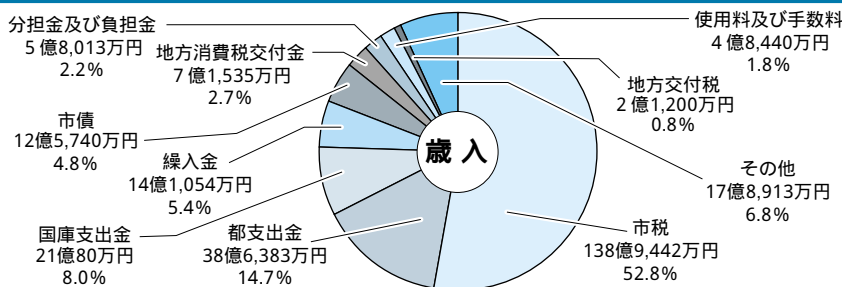
20年度当初予算が、2月28日から開かれた市議会第1回定例会で決成立しました。予算総額は、全会計で491億1,926万円で、前年度に比べ0.1%の増となりました(下表参照)。市の予算の中心となる一般会計の予算規模は、263億800万円と、前年度に比べ5.5%の増となりました。第三次長期総合計画に基づいた事業を中心に実施するための財源を確保し、市の将来都市像である「緑に生まれ友愛に満ちた市民のまち稲城」を実現するための、「心と心のふれあいを大切にしたい自立と共生のまちづくり」を基本理念に、施策を推進していきます。さらに、第三次行政改革による事務事業の見直しと行政基盤の確立、時代に即した施策展開を行い、健全財政を目指して編成しています。20年度は、都市基盤整備 福祉・医療・教育の充実 市民とのふれあいと協働 安全と活力あるまちづくりの4点を重点に取り組み予算としています。

問い合わせ 財政課財政係

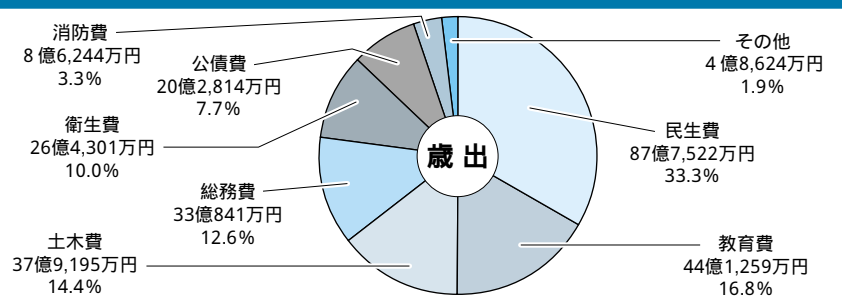
20年度会計別予算

区分	20年度予算額 (a)	19年度予算額 (b)	増減額 (a-b)	増減率
一般会計	263億800万円	249億3,000万円	13億7,800万円	5.5%
国民健康保険事業特別会計	69億3,145万円	65億9,174万円	3億3,971万円	5.2%
土地区画整理事業特別会計	25億4,652万円	23億8,487万円	1億6,165万円	6.8%
下水道事業特別会計	19億9,068万円	17億3,911万円	2億5,157万円	14.5%
老人保健特別会計	3億4,123万円	33億9,524万円	30億5,401万円	89.9%
介護保険特別会計	28億4,732万円	26億2,876万円	2億1,856万円	8.3%
後期高齢者医療特別会計	7億5,613万円	----	7億5,613万円	皆増
病院事業会計	68億3万円	67億9,932万円	71万円	0.0%
受託水道事業特別会計	5億9,790万円	6億40万円	250万円	0.4%
合計	491億1,926万円	490億6,944万円	4,982万円	0.1%

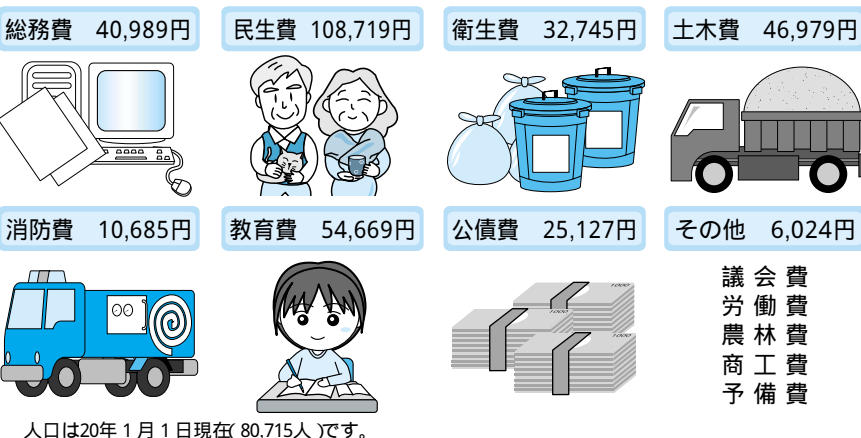
グラフ1 一般会計の歳入当初予算額 263億800万円



グラフ2 一般会計の歳出当初予算額 263億800万円



市民一人当たりの一般会計歳出予算額(325,937円)



主な新規事業

(単位:万円)

事業	内容	予算額
後期高齢者医療制度	4月1日から後期高齢者医療制度が施行されることに伴い、後期高齢者医療特別会計を設置します。対象は、原則として75歳以上の方で約5,000人を見込みます。運営は東京都後期高齢者医療広域連合で行い、市では保険料徴収事務及び窓口対応事務を担当します。	75,613
体験農園開設に伴う補助事業	農業体験農園は、生産者が入園者に直接農業指導を行い、指導料や収穫物などに相当する額を入園者が生産者に支払う、新たな農業形態です。この開設にかかる費用を補助します。	69
母乳育児の推進事業	新生児期から授乳終了期の母子に対して、母乳育児の支援として専門的な保健指導を継続して行います。	14
障害者就労支援センター事業委託	就労支援員と生活支援員を配置し、障害者の就労を促進することにより障害者が自立した生活を送れるよう支援します。	1,355
オストメイト対応トイレ設備の緊急整備	障害者自立支援法の円滑な施行を目的として実施される臨時特例交付金事業に基づき、オストメイト対応トイレの整備を行います。整備箇所は福祉センター、保健センター、市立病院、文化センター、総合体育館など体育施設14施設です。	1,061
ひとり暮らし高齢者生活支援品給付	在宅のひとり暮らし高齢者に対し、日常生活上不可欠な「生活支援品」を給付することにより、見守り・安否確認など及び生活上の負担軽減を行います。	25
介護支援ボランティア事業	高齢者の介護支援ボランティア活動実績を評価したうえで、評価ポイントを付与し、当該高齢者の申し出により、評価ポイントを換金した介護支援ボランティア評価ポイント転換交付金を交付する地域支援事業を実施します。社会福祉協議会へ委託します。	146
携帯電話・IP電話発信地表示システムの導入	携帯電話・IP電話からの119番通報において、通報者の発信位置に関する情報が通知されるシステムを導入します。	577
体育協会創立40周年記念事業補助金	体育協会創立40周年記念式典を総合体育館で実施します。	110
新駐車場PFIAドバイザリー業務委託(市立病院)	(仮称)健康プラザ建設予定地が病院東側駐車場用地となることから、病院駐車場が不足するため、新たに病院並びに(仮称)健康プラザ両施設の新駐車場として計画します。	2,200

主なレベルアップ事業

(単位:万円)

事業	内容	予算額
防薬対策事業補助金の充実	20年度から、補助率1/2を2/3に変更し、防薬シャッターの設置促進を図ります。	366
地域ブランド創出事業(梨ワイン)	梨ワインは19年度に約1,000本製造しましたが、20年度は消費者のニーズに対応できるように製造本数を2,000本に増やします。	38
母子家庭自立支援給付金事業	母子家庭の母の就業支援事業の一環として就業目的の講座を受講した場合や、資格取得のために2年以上養成機関で修業する場合に給付金を支給します。	112
妊婦健診公費負担回数の増	妊婦健診の公費負担を2回から5回とすることで、子育て世帯への費用負担の軽減とともに、より安全な出産へと導くことから積極的な妊婦健康診査の受診を図ります。	2,298
AED(自動体外式除細動器)小児用パッド整備	小学校・市民プールにあるAEDに小児用パッドを配備します。	23
私立幼稚園就園奨励費補助金の充実	就園奨励費補助金について、国の補助基準単価の改正に伴う増額をします。第2子以降の優遇措置の拡大に伴う増額をします。	6,093
教育相談員(コーディネーター)の配置	指導室に教育相談全般の調整・連携機能を担う者(コーディネーター)を配置します。	1,578
英語活動推進委託(中学校への拡大)	小学校における英語活動及び中学校の英語教育の充実のために、2大学に委託します。小学校は恵泉女学園、中学校は駒沢女子を予定します。	509
放課後子ども教室支援事業	児童館の未設置地区などでの位置づけとして、長峰・若葉台小学校で実施します。	198
京王線沿線七市図書館連携事業	4月から7市(八王子・府中・調布・町田・日野・多摩・稲城)図書館相互利用がスタートします。	2

主な見直し事業

(単位:万円)

事業	内容	影響額
市交際費の見直し	執行実績から170万円を140万円に減額します。	30
国民健康保険税の改正	増大する医療費の支払いに必要な保険税と、新たに創設された後期高齢者支援金分を確保するため、医療費に対する賦課率と応能率・応益率の改善を踏まえて改正します。	14,242
農業委員会委員の定数見直し	農業委員定数見直しに関する建議及び検討結果報告に基づき、7月20日の一般選挙から定数を17人から13人に改めます。	68
ひとり暮らし高齢者見舞品支給事業	住民基本台帳上の同居世帯の中で世帯分離でひとり暮らし高齢者が増加しており、本来の事業目的が薄れているため、他区市町村の実施状況も考慮して、事業を廃止します。	318
敬老記念品・高齢者表彰記念品支給の見直し	日本人の平均寿命が延びていること、元々高齢者が多く自立している状況でもあることから、記念品の配布対象者を88歳、100歳、最高齢の方に変更します。	447
借地公園(ちびっこ広場)の管理の見直し	維持管理の効率化及びコスト削減を図り、他の公園と同様に公園指定管理者による管理委託化を行います。	65
議会交際費の見直し	執行実績から80万円を70万円に減額します。	10
患者給食業務委託(市立病院)	17年度から、入院患者の朝食及び昼食までの献立・調理を全面委託化を前提に、常勤職員を減じながら一部委託で実施していたものを、20年度から経費節減と、より給食業務の安定から献立・調理・材料調達・発注などを全面委託化します。	3,497

20年度予算

第三次 長期総合計画

6つの柱

1の柱 市民とともに進める 心豊かなまちづくり 12億524万円

- 【誰もが心豊かに暮らせるために】 720万円
心豊かな暮らし（市民憲章運動推進事業、人権啓発事業）
平和に暮らせるまち（平和都市宣言関係事業）
男女平等意識の醸成、男女共同参画への取り組み（女性・青少年関係事業、女性の悩み相談事業、女性問題を考えるフォーラム事業）
国際交流の推進（国際交流事業委託、日本語ボランティア養成 初中級 講座、ユージン市教育交流事業交付金）
大空町との交流（契約旅館利用助成金、大空町児童との交流、芸術文化交流事業など）
- 【市民と協働のまちに】 7,412万円
地域活動の支援（地区会館・集会所指定管理料、自治会連合会事業補助金など）
Iのまちいなぎ市民祭 ふれあいまつり部門補助金
コミュニティづくりの推進（地域振興プラザ関係事業）
積極的な行政情報の提供（ホームページ（パソコン・携帯電話）運営経費など）
広報広聴活動の充実（広報の発行、市長への手紙など）
審議会や各種委員会などへの市民参加
- 【健全な行政運営】 11億2,392万円
計画的な行政運営（企画事務、行政管理、アドボカシー室運営事業、電算管理運営、職員管理費、（仮称）第四次長期総合計画策定事業など）
計画的な財政運営（各種基金の積立、市税の賦課徴収など）
広域的な行政展開（一部事務組合負担金など）
行政サービスの向上（窓口サービスの充実、住民基本台帳ネットワークシステム、戸籍電算システムなど）

4の柱 環境にやさしく 安全で快適なまちづくり 30億3,328万円

- 【安全なまちに】 2億6,448万円
防災対策の推進（災害対策備蓄資機材の充実、コミュニティ防災センター管理業務、地域防災訓練の実施、自主防災組織育成事業など）
交通安全対策の推進（交通安全意識の普及・啓発、放置自転車対策の推進、街路灯・防犯灯整備管理など）
防犯対策の推進（のぼり旗・チラシ作成、学校セーフティ指導員報酬など）
消防・救急体制の充実（消防施設・設備の充実、消防団関係経費、救急救命士処置拡大、挿管・薬剤研修負担金など）
- 【共生のまちに】 15億7,917万円
環境との共生（違反広告物撤去協力員制度の実施、地球温暖化対策の推進、まちをきれいにする市民条例の実践活動、清掃思想普及及び塵芥処理など）
循環型社会づくり（分別収集の普及・啓発、廃棄物の減量化と処理体制の充実、エコセメント事業など）
公害の抑制（公害測定、河川水質調査、公害パトロールなど）
- 【快適なまちに】 11億8,963万円
住宅・住環境の向上（高齢者住宅改修費助成・住宅改修費アドバイザー派遣事業など）
上下道の安全で安定した供給
下水道事業特別会計繰出金
下水道整備区域の拡大（第三期公共下水道事業、流域下水道事業）
下水道の適切な維持管理

2の柱 健康で安心して暮らせる おもいやりのあるまちづくり 84億81万円

- 【健康づくりと医療の充実したまちに】 7億4,211万円
健康づくりの環境整備（健康づくり推進事業、がん検診など）
生涯にわたる健康づくり（妊婦健診、乳幼児健診、予防接種（個別・集団）など）
地域医療体制の充実（保健・医療・福祉の連携強化、包括的な医療体制の確立）
市立病院の充実（超音波診断装置などの入れ替え、新駐車場建設に伴う事前周辺整備など）
救急医療体制の充実（救急情報の的確な把握と提供、休日急病診療事業など）
- 【社会福祉の充実したまちに】 60億7,985万円
福祉の環境整備（民生委員・保護司関係費など）
地域福祉推進基盤の整備（保健福祉推進委員会設置、社会福祉協議会運営費補助事業、福祉センター事業（指定管理料など）災害見舞金など）
自立と社会参加の促進（老人福祉館運営費、稲城老人会館運営費補助金）
在宅サービスの充実とサービス基盤の整備（老人福祉関係事務事業、老人福祉施設整備・措置関係費、老人福祉週間事業、老人医療関係事業、在宅高齢者支援事業など）
安心できる生活基盤の確保（高齢者住宅改修費助成、住宅改修費アドバイザー派遣事業など）
生きがいに満ちた生活の実現（権利擁護センター事業、はつらつワーク稲城運営費補助事業、シルバー人材センター運営費補助事業など）
障害者（児）の生活支援（心身障害者福祉関係事務事業、心身障害者福祉手当等関係事業、心身障害者団体等補助事業、在宅心身障害者ヘルプ事業など）
障害者（児）の社会参加と自立の支援（在宅心身障害者ヘルプ事業（外出支援）、地域生活支援事業（外出支援）、障害者相談支援等事業委託など）
保育事業の充実（第一～第五保育所運営、第六保育所指定管理料、私立保育所運営委託、認証保育所運営等補助、病後児保育運営委託など）
子育て支援サービスの充実（児童手当、乳幼児医療費助成、ファミリー・サポート・センター運営事業、子ども家庭支援センター運営事業など）
子どもの健全育成事業の充実（児童館運営事業、学童クラブ運営・整備事業など）
ひとり親家庭の支援（ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業、ひとり親家庭等医療費助成など）
低所得者福祉の充実（生活保護事業、生活保護就労支援員の配置など）
- 【社会保険制度の充実したまちに】 15億7,885万円
国民健康保険事業特別会計繰出金
後期高齢者医療特別会計繰出金
介護保険特別会計繰出金など

5の柱 水と緑につつまれた やすらぎのあるまちづくり 27億9,310万円

- 【安心して暮らせるために】 24億7,602万円
計画的な土地利用の推進（都市計画基礎調査委託など）
土地利用の適切な運用（生産緑地地区都市計画変更図書策定委託）
市街地の整備（榎戸、矢野口駅周辺、稲城長沼駅周辺、南多摩駅周辺、南山東部、上平尾などの土地区画整理事業）
体系的な道路網の整備（道路改修整備、道路維持補修など）
鉄道交通の充実（南武線連続立体交差事業）
バス交通の充実（バスの運行）
河川・水路の整備と保全（排水門管理・雨水排水ポンプ場管理・公水路等浚渫など）
- 【うるおいとゆとりのあるまちに】 3億1,708万円
公園の整備（上谷戸緑地体験学習館等指定管理料、公園トイレにオストメイト対応設備など）
緑地の整備、創出（自然環境保全緑化推進事業など）
みちを楽しむまちづくり（三沢川側道照明設置工事）

3の柱 共に学び ふれあいのあるまちづくり 32億4,605万円

- 【誰もがいきいきと学び続けられるために】 220万円
生涯学習推進事業の充実（宅配便講座、子ども100ポイントラリー、ICカレッジの運営）
生涯学習の機会の充実（学校開放事業）
- 【子どもたちの生きる力と心を育てるために】 27億8,353万円
幼児教育に対する援助（私立幼稚園就園奨励費補助、保護者負担軽減補助など）
教育内容の充実（教育指導に関する経費、教育相談関係費など）
教員研修と教育資料の充実（教育研究・研修、教育指導行事に関する経費など）
学校施設・設備の充実（三小体育館大規模改修、小・中学校管理運営など）
学校給食の充実（学校給食共同調理場管理運営、調理運営（調味料補助など））
学校施設の買い取り（ニュータウン内小・中学校などの買い取り事業）
障害児教育の充実（特別支援学級等補助員賃金・介助員報酬）
青少年育成環境の整備（青少年委員関係費、青少年育成地区委員会関係費、稲城ふれあいの森運営）
青少年の社会参加の促進（青少年指導者養成事業）
- 【学習やスポーツを通じたふれあいのあるまちに】 4億4,745万円
生涯学習の拠点としての社会教育基盤の整備充実（新文化センター建設計画など）
公民館事業等の充実（社会教育活動振興、公民館主催事業、視聴覚教育事業など）
図書館サービス事業の充実（中央図書館等運営、城山体験学習館管理運営、赤ちゃんへの絵本支援事業など）
スポーツ・レクリエーション活動の振興（スポーツ教室、体力づくり運動推進、市民体育大会運営、市民プール運営、市立公園内運動施設管理運営など）
公共施設の弾力的運営（体育館個人開放など）
- 【歴史と文化を大切にすすまに】 1,287万円
文化・芸術活動の推進と支援（文化祭・芸術祭部門補助金、サロンコンサート補助金など）
文化財保護思想の普及（文化財講座、郷土資料室の展示公開など）
文化財資料の収集と調査（文化財調査報告書等作成など）

6の柱 市民生活の活力を支える にぎわいのあるまちづくり 1億2,333万円

- 【身近で生活にとけこむ産業の振興】 1億288万円
都市における農業の支援（振興施策の確立、都市農業の推進・育成・共存、環境保全型の農業推進など）
市民に親しまれる農業の推進（市民と歩む活力ある農業推進協議会、ファミリー農園整備委託、市民交流事業補助金、農産物品評会経費など）
都市における近代的な工業・建設業の育成（小口事業資金融資あっせん事業、信用保証料補助金など）
活気にあふれた商業地（商店街振興経費）
市民に親しまれる商業の育成（商工会経費（補助金）、Iのまちいなぎ市民祭 産業まつり部門補助金、公衆浴場助成事業）
活力ある産業の育成（中小企業勤労者福祉サービスセンター事業、就労支援事業、はつらつワーク稲城運営費補助事業）
観光資源の創出（観光事業の推進、ゴルフイベント優勝者副賞（梨など）、地域ブランド創出事業補助金、姉妹都市観光発信補助金など）
- 【豊かな地域生活のために】 983万円
自立した消費生活推進（消費者団体などへの支援、消費者意識の高揚）
消費生活の向上（生活資金融資あっせん事業、消費者ルーム運営事業など）
- 【高度情報化社会に対応したまちに】 1,322万円
情報を伝える手段の拡充（ホームページ（パソコン・携帯電話）運営経費「稲城市のお知らせ」作成・放送委託）

注）これらの課題別施策は、長期総合計画の項目に基づき抜粋表記したものです。よって、項目毎の内容・金額などが重複している場合があるとともに、全項目の合計は総予算額とは異なります。

ご利用ください！ 地域振興プラザ



地域振興プラザは、産業の振興、雇用の促進、市民の交流、市民の自主的な社会貢献活動や市民活動の支援、男女平等参画社会形成の促進を図る拠点として17年4月に開館し、4年目を迎えました。4階には多目的に使用できる会議室(有料)もありますので、どうぞご利用ください。

1階
稲城市協働推進課
市民活動サポートセンター
I-NPOや市民活動団体
これから活動しようとする

人を支援します。
男女平等推進センター
男女共同参画社会実現のための拠点です。
キッズルーム
施設内での活動時に乳幼児の一時保育の場として利用できます。
また、乳幼児同伴の市民を含むグループ活動の場としても利用できます。

2階
商工会
市内の産業(商業、工業)の振興、育成を図ります。

3階
シルバー人材センター
高齢者の健康増進と生きがいを目的に就業機会を提供し、地域の発展に貢献します。

4階
中小企業勤労者福祉サービスセンター(ICS)
中小企業の勤労者及び事業主の福利厚生・福祉向上を図ります。

はつらつワーク稲城
概ね55歳以上の方の職業紹介など就職活動を支援します。

会議室(大・中・小)の会議、懇親会、面接・研修会場など各種事業に使用できます。ただし、物品の販売、宣伝や公序良俗に反する行為、大きな音や振動が出る行為などはできません。

休館日
会議室 毎月第2火曜日と年末年始
その他の施設 土・日曜日、祝日、年末年始

休館日でも営業している場合がありますので、詳しくは各団体に問い合わせください。

利用時間
会議室 9時～午後10時、その他の施設 8時30分～5時
会議室の種類・使用料など

種類	使用料(1時間)	使用可能人数(机使用時・目安)
会議室(大)	750円	30人
会議室(中)	450円	24人
会議室(小)	300円	18人

使用者のうち市民の方が半数に満たない場合は使用料が2倍になります。

登録者募集
稲城市
ホストファミリー
ボランティア
バンク

市内の外国人登録数も1千人を越え、市内では外国からのホームステイ受け入れなど、さまざまな国際交流活動が行われています。

そこで、市ではホームステイを受け入れていただける方の事前登録制度「稲城市ホストファミリーボランティアバンク」を作りました。

皆さんもホストファミリーに登録して、外国人と交流してみませんか。

登録要件 次のすべてに該当する方
国際交流の趣旨を理解し、活動に積極的に参加を希望する方

登録期間 登録日から21年3月31日まで

登録方法 稲城市ホストファミリーボランティア登録申込書(協働推進課(地域振興プラザ内)で配布。市ホームページからも入手できます)を提出してください。

費用、支払い方法は決定通知でお知らせします。

申し込み方法 往復はがきの往信面に、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号、自己申告ハンディキャップ、当日来場する車両ナンバーを記入のうえ申し込んでください。

市内在勤の方は、事業所名、所在地、電話番号も記入してください。

一人1通のみ有効です。キャンセルの無いように応募してください。

応募期限 4月24日必着
応募・問い合わせ 日米親善稲城市民ゴルフ大会実行委員会事務局(体育課内)

費用(予定) 1万3千円

米親善稲城市民ゴルフ大会を開催します。

期日 5月30日(金)
時間 午前6時～1時30分(予定)
会場 多摩ヒルズゴルフコース(多摩サービス補助施設内)

当日来場の際は、運転免許証やパスポートなど、公的機関発行の写真付き証明書の提示が必要です。

対象 市内在住・在勤の方
日米親善が目的ですので、外国籍の方は問い合わせください。

定員 100人(抽選)
応募者多数の場合は、ライオンズクラブ役員が抽選

費用(予定) 1万3千円

登録時にいただいた個人情報、ホストファミリーボランティア紹介以外の目的には使用しません。登録・問い合わせ 協働推進課協働推進係

受け入れ方法 市や教育委員会がホームステイの受け入れを行う際、登録者の中からホストファミリーの候補者を選び、連絡します。

ホームステイの内容や条件については個別に異なりますので、ホストファミリーへの打診があった時に問い合わせてください。

原則として活動は無報酬とし、経費の負担も行いません。

登録期間 登録日から21年3月31日まで

登録方法 稲城市ホストファミリーボランティア登録申込書(協働推進課(地域振興プラザ内)で配布。市ホームページからも入手できます)を提出してください。

費用、支払い方法は決定通知でお知らせします。

申し込み方法 往復はがきの往信面に、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号、自己申告ハンディキャップ、当日来場する車両ナンバーを記入のうえ申し込んでください。

市内在勤の方は、事業所名、所在地、電話番号も記入してください。

一人1通のみ有効です。キャンセルの無いように応募してください。

応募期限 4月24日必着
応募・問い合わせ 日米親善稲城市民ゴルフ大会実行委員会事務局(体育課内)

費用(予定) 1万3千円

6周年を迎えました



14年4月に運行を開始した、あいバスが6周年を迎えました。

既存の右回り・左回り循環路線、平尾団地・よみうりランド丘の湯間の往復路線に加え、1月には、試行運行としていた平尾団地・市立病院間の往復路線も本格運行路線となりました。

また、鉄道・バス共通ICカード乗車券PASMOの導入や市立病院バス停の正面玄関付近への移設により、利用者の利便性を図るなど、皆さんのバスとして充実

してきて、年間約30万人の方に利用していただいています。

バスは通勤・通学や市立病院の利用、買い物、中央図書館などへの交通手段として大変便利です。これからさらなる充実に努めますので、皆さんの身近な足としてぜひ、ご利用ください。

問い合わせ 管理課交通対策係

地震に備えて
耐震診断を

耐震診断とは、大地震に對して住宅が必要な耐震性能を有しているかを判断する調査です。

市では、木造住宅の耐震診断費用の一部を助成しています。

対象 次のすべてに該当する木造住宅 市内にある木造(在来軸組工法に限る) 昭和56年5月31日以前の建築確認で建築し、所有者が個人で現に居住している木造住宅

助成費用 上限2万5千円(診断費用の2分の1以内)

予算の範囲内で行いますので希望する方は早めに申請してください。

耐震診断内容 一般診断 耐震補強が必要か判断する診断 精密診断 補強設計を念頭に置いた診断

耐震診断をする業者 東京都建築士事務所協会に所属する市内の設計事務所や工務店

住宅を建築した業者でも構いません。

診断費用 15万円から20万円(消費税を除く)

お問い合わせ 稲城消防署 警防課防災係
お詫びと訂正
広報いなぎ3月15日号3面、「4月から国民健康保険医療制度が大きく変わります」中、見出しが「70歳以上74歳の方の保険料の経過措置」とあるのは「70歳以上74歳の方の自己負担割合」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。
お問い合わせ 保険年金課 国民健康保険係

参加者募集 LPGA ジュニア クリニック



2008年から公式戦となった、ゴルフのワールドレディスチャンピオンシップサロンパスカップが5月8日(木)～11日(日)まで東京よみうりカントリークラブで開催されます。ギャラリーイベントの一つとして「LPGA(日本女子プロゴルフ協会)ジュニアクリニック」を行います。

対象 小学生
期日 5月10日(土)
時間 10時30分(予定)

参加者募集 日米親善稲城市民 ゴルフ大会

東京稲城ライオンズクラブの協力を得て、第18回日

まちきれ市民協議会会長 野坂氏に聞く

獣医として市で活動するなか、道端に放置された犬のふんに心を痛めていました。そんななか、市から「犬のふん害について獣医師会でも協力してほしい」と言われ参加したのが、稲城市まちをきれにする市民条例(通称まちきれ条例)策定委員会でした。

策定委員会には、市をきれいなまちにしたいという思いのある多くの市民が集まっており、ポイ捨て防止、犬・猫のふんの放置防止、はり紙・捨て看板防止の3つの部会に分かれて、意見を出し合い、それをもとに12年10月にまちきれ条例が制定され、その中で30人の委員によりまちきれ市民協議会が組織されました。

まちきれ市民協議会では、年2回、各地区の自治会、管理組合の協力のもと、地域の美化活動を実施していますが、いろいろな世代の人に出会ったり、身近な環境問題に関心のある人がたくさんいることを知ったりと、活動していて良かったと実感します。

最近の取り組みでは、Iのまちいなぎ市民祭やふれんど平尾まつりで「環境戦士イナレンジャーショー」を行い、子供たちにポイ捨て禁止をアピールしました。活動を続けていて、犬のふんを片付ける人が目につくようになり、ポイ捨てごみや違反広告物も減ったように思います。このような活動が市民の皆さんに広がっていくと嬉しいです。

お問い合わせ まちきれ市民協議会庶務担当(環境課環境保全係)

国民健康保険

人間ドック、脳ドック、がん検診診査料の助成

健康の維持増進のためには若い時からの自己管理が大切です。市国民健康保険では、加入者が医療機関などで自主的に脳ドック、がん検診を受診した場合、その診査にかかった費用の一部を助成しています。

4月からは、人間ドックの診査費用の一部も助成します。これは、これまで期間限定で行っていたミニ人間ドックを、より皆さんの利用しやすい方法に変更したものです。ご自身で受診機関やその内容を自由に選択し、活用してください。

助成対象となる診査 人間ドック、脳ドック、がん検診(大腸がん、胃がん、乳がん、子宮がん、前立腺がん)

保険が適用される診査を除く。対象 市国民健康保険に加入し、国民健康保険税を完納している方

人間ドック、がん検診は受診日現在40歳未満の方

助成額 負担した診査料の2分の1に相当する額(上限2万円)

助成回数 人間ドック、脳ドック、がん検診(5種類のうちの1種類のみ)それぞれ年度内に1回ずつ

申請方法 保険証、受診した診査名が記載されている領収書、印鑑、振り込み先が分かるもの(通帳など)を保険年金課、平尾・若葉台出張所に持参のうえ申請してください。

申請期限 21年3月31日 問い合わせ 保険年金課国民健康保険係

75歳以上の方は全員対象

後期高齢者医療制度

1を超える方、国民健康保険から移行する以外の方(社会保険などからの移行)は7月から納付書で納めていただきます。

市の後期高齢者医療制度の事業 葬祭費の支給、被保険者加入者が死亡してその葬祭を行った場合には、葬祭を行った方に5万円を支給します(必要書類を添えて申し込んでください)。

申請に必要なもの 眼内レンズを挿入できない理由が書かれた医療機関の証明書 特殊眼鏡などの領収書

申請に必要なもの 眼内レンズを挿入できない理由が書かれた医療機関の証明書 特殊眼鏡などの領収書

20年度から通知します

自立支援医療費制度(精神通院医療費制度) 精神障害者保健福祉手帳

有効期限満了通知

対象 次のすべてに該当する方 市内に住所を有する65歳以上の方 本人の所得が左表の基準額以下の方 生活保護を受けていない方

所得基準額表 table with 3 columns: 扶養家族, 基準額, 0人, 1人, 2人

対象 次のすべてに該当する方 難病など(別に定める疾患に限る)に罹患している方 介護保険法による介護認定を受けている方 介護保険法による介護認定を受けている方

申請に必要なもの 申請書(生活保護費受給者) 申請書(生活保護費受給者以外)

助成します 老人性白内障 手術に伴う 特殊眼鏡など

ご利用ください 難病ホームヘルプ サービス

振り込みました 心身障害者 福祉手当

高齢者の安全・安心のために

申請・問い合わせ 高齢福祉課高齢福祉係

助成します 家具転倒防止器具と取り付け費用

地震などの災害時に、家具転倒による事故を防止するため、家具転倒防止器具と取り付け費用を助成します。

対象 次のすべてに該当する方 市内在住の65歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみ世帯の方 家具転倒防止器具を自身で取り付けることが困難な方 19年度の市民税が非課税の方

福祉施設関係を除く。内容 家具転倒防止器具(3組まで)と取り付け費用

借家などの場合は、所有者の承諾が必要です。申請方法 高齢福祉課にある用紙で申請してください。

高齢者 火災安全システム

火災発生の緊急事態に備えて、住宅用火災警報器(室内の火災を熱または煙で感知し、屋内外に警報音で知らせる機器)を給付します。

既に緊急通報システムが設置されている世帯は、住宅用火災警報器と連動させます。

対象 次のすべてに該当する方 市内在住の65歳以上の方 日常生活を営むうえで注意を要する状態にあり、居住環境から防火などの配慮が必要な方 在宅で、寝たきり、ひとり暮らし、高齢者のみ世帯のいずれかに該当する方

費用 利用者の所得に応じて一定額を負担

ひとり親家庭 入学費用の一部を 援助します

ひとり親家庭 入学費用の一部を 援助します

申請方法 申請書(生活保護費受給者) 申請書(生活保護費受給者以外)

65歳以上の方へ 家賃債務保証制度

60歳以上の方へ 入居者募集 生活支援ハウス

申請方法 申請書(高齢福祉課、地域包括支援センター)

まちの話題を集める

わがまち稲城 2008

パプアニューギニアで 感染症対策活動

岩越 和彦さん

岩越さんは、19年12月まで稲城市立病院で看護師として勤務していました。3月からは青年海外協力隊員として、オセアニアのパプアニューギニアで感染症対策員として活動しています。パプアニューギニアでは依然としてマラリアなどの感染症による死亡率（特に子供と高齢者）が高く、その感染症対策は国家レベルの最重要課題となっています。そのため、蚊帳の普及やその使用方法、またマラリアにかからない方法などを住民に直接指導していきます。

岩越さんは、20歳のころから発展途上国などで困っている方たちのために、一度は現地でも活動してみたいという夢を持っていました。日頃からボランテ

ィア活動に大変興味があり、国内では阪神淡路大震災や新潟県中越沖地震の際に、被災者の役に立ちたいと現地で救援復旧作業を行っていました。そして看護師の資格がある今、電車内で青年海外協力隊の広告を見て再びその夢を実現したい気持ちにかられたそうです。その後、ご家族の協力もあり、みごと青年海外協力隊員に合格し、6年間勤務した市立病院を退職してパプアニューギニアに出発しました。

活動期間は2年間。「パプアニューギニアの住民とふれあって、その街のなかに入りこんだ活動をし、マラリアなどの感染症にかかる方を一人でも減らすことができれば」と話してくれました。



「息子を現地に呼び、実際に活動している父親の姿をみたい」と岩越さん。

地域や学校の話をお寄せください。 秘書広報課広報広聴係

稲城市消費者グループ
運営協議会講師派遣事業

消費者講座

ホントにお得で安心?

テレビコマーシャルの各種生命保険を理解して加入していますか?

我が家の生命保険はこれで大丈夫?

テレビコマーシャルの落とし穴はないの?

生命保険の見直して必要なの?

生命保険の仕組みを学習し、これらの疑問を解決しませんか。

期日 4月24日(木)

時間 10時~正午

会場 稲城市消費者グループ

講師 可香 正子氏(消費生活コンサルタント・フ

アイナンシャルプランナー)

定員 20人(先着順)

費用 無料

主催 消費者団体「ふたこぶらくだ」

申し込み方法 消費者グループに電話(☎370・7510、10時~5時)で申し込んでください。

問い合わせ 経済課消費生活係



シルバー人材センター
応募・問い合わせ ☎377・2212

受講者募集

パソコン講習会

コース・期日など 右下

表のとおり

対象 18歳以上の方

デジタル講座は文字入力のできる方

定員 各コース15人

会場 地域振興プラザ

車の来場はご遠慮ください

パソコン講習会

コース	期日	時間	受講料
(1)初めてのパソコン 全2回	5月13日(火)・14日(水)	9時30分~12時30分	3,000円
(2)デジタル講座 全4回	5月17日(土)・18日(日)・24日(土)・25日(日)	9時45分~12時45分	5,000円

テキスト代が別途かかります。

さい。

応募方法 往復はがきに希望コース複数可・住所・氏名(フリガナ)・年齢・性別・電話番号を記入のうえ

応募してください。

お子さん連れでの受講は、ご遠慮ください。

詳細は、各文化センターにあるポスター、チラシまたはホームページ(http://



ビーズで作ったネックレス

商工会 だより

ホームページ: <http://www.homepage3nifty.com/inaagi-sc/> をご覧ください。
応募期限 4月22日必着
応募・問い合わせ シルバー人材センターパソコン講習会係 ☎206・0802 稲城市東長沼2-112の1

あいのショップ
ビーズ講習会
シックでおしゃれなネックレスを作りますか。
期日 5月16日(金)
時間 10時30分~12時30分
内容 スワロフスキーや

野草の展示と野草写真展
市内の野山に咲く野草などを展示します。愛らしい野草をぜひご鑑賞ください。
期間 4月24日(木)~26日(土)

ウエル財団

問い合わせ ☎331・7156
内容 リサイクルと分かち合いのフリーマーケット
多芸多彩のまつりの演出 心のこもった手作り飲食店 エンジョイスポーツ 新鮮で安全な稲城産野菜販売コーナー

チェコビーズで夏向きネックレスを作ります(ピンクかブルーどちらかを選択)。
会場 あいのショップ(大丸118の5。ペアリロード稲城商店街・東長沼交差点南側)
定員 12人(先着順)
費用 1,800円(材料代込み)
申し込み方法 電話で申し込んでください。
申し込み・問い合わせ あいのショップ ☎377・6546

みんなのコーナー

時間 10時~4時
会場 総合体育館
協力 大丸野草の会
開催します!
稲城手づくり市民まつり 2008
実行委員会が企画・実施する「稲城手づくり市民まつり2008」を行います。
期日 5月4日(祝)・5日(祝)
時間 10時~午後6時
会場 城山公園
駐車場はありませんので公共交通機関を利用してください。
内容 リサイクルと分かち合いのフリーマーケット
多芸多彩のまつりの演出 心のこもった手作り飲食店 エンジョイスポーツ 新鮮で安全な稲城産野菜販売コーナー

申し込み方法 往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、申し込んでください。
申込期限 4月18日必着
主催 坂浜自治会
申し込み・問い合わせ 上谷戸緑地体験学習館(〒206・0824 稲城市若葉台1の2) ☎331・7112
歴史散歩 本年第二弾 男の児の祭典
第二期 端午の節句展
期間 5月1日(木)~5日(祝)
時間 10時~4時
会場 上谷戸緑地体験学習館
内容 五月人形の展示
4月27日(日)から上谷戸親水公園でこいのぼりが泳ぎます。
主催 坂浜自治会
問い合わせ 上谷戸緑地体験学習館 ☎331・7112

Health みんなの健康

問い合わせ 稲城市保健センター ☎206・0804 稲城市百村112の1 ☎378・3421

20年度前期予防接種

20年度前期(4月~9月)の予防接種を行います。対象の方には、お知らせを郵送します。
保護者の方はお知らせと小冊子「予防接種と子どもの健康」をよく読み、必ず母子健康手帳と予防票を持参し、予防接種を受けてください。

集団接種

BCG
法定接種年齢 生後6カ月未満の方
通知 生後3カ月になる月の上旬
期日 4月17日(木)・6月27日(金)・8月28日(木)
会場 保健センター
ポリオ(1・2回目)
法定接種年齢 生後3カ月以上7歳6カ月未満の方
通知 1回目 4月中旬

個別接種

三種混合(1~3回目)
法定接種年齢 生後3カ月以上7歳6カ月未満の方
通知 生後3カ月になる月の上旬
会場 指定医療機関(通年)

三種混合(追加)

法定接種年齢 生後3カ月以上7歳6カ月未満の方
通知 1歳6カ月になる月の中旬
麻しん風しん混合(MR)、麻しん風しん(第1・第4期)
法定接種年齢 第1期 生後12カ月以上24カ月未満の方、第2期 保育園・幼稚園の年長相当、第3期 中学1年生相当、第4期 高校3年生相当
第2・第4期の公費による接種は、21年3月31日までに問い合わせてください。

日本脳炎(1・2回目、追加)

法定接種年齢 生後6カ月以上7歳6カ月未満の方
日本脳炎(第2期)
法定接種年齢 9歳以上13歳未満の方
日本脳炎は、現在積極的勧奨を差し控えています。特に接種を希望する場合は、医療機関または保健センターに問い合わせてください。
三種混合(第2期)
法定接種年齢 11歳以上13歳未満の方
通知 11歳の誕生月の月末



カレンダー 4月15日~5月1日

4/15	火	定期健康相談 法律相談 消費者相談 くらしの書類作成相談 年金相談	9時~11時(前日までに予約) 9時~正午(予約必要) 10時~正午・1時~3時 1時30分~4時30分(予約必要) 9時~正午・1時~4時	保健センター 経済課消費生活係 消費者相談室 経済課消費生活係 保険年金課年金係
16	水	1歳6カ月児健康診査 消費者相談 住宅リフォーム相談 女性の悩み相談 年金相談 心配ごと相談 高齢者・障害者の権利擁護相談	18年9月生まれ) 10時~正午・1時~3時 1時30分~4時30分(予約必要) 10時~4時(前日までに予約) 9時~正午・1時~4時 10時~正午 1時30分~4時30分(予約随時)	保健センター 消費者相談室 経済課消費生活係 協働推進課女性青少年係 保険年金課年金係 福祉センター 福祉センター
17	木	法律相談 税務相談 年金相談	9時~正午(予約必要) 1時30分~4時30分(予約必要) 9時~正午・1時~4時	経済課消費生活係 経済課消費生活係 保険年金課年金係
18	金	消費者相談 人権・身の上相談 年金相談	10時~正午・1時~3時 1時30分~4時30分(予約必要) 9時~正午・1時~4時	消費者相談室 経済課消費生活係 保険年金課年金係
19	土			
20	日	+ 休日急病診療所 高クリニック(平尾)9時~5時 ☎331-8201		
21	月	消費者相談 年金相談	10時~正午・1時~3時 9時~正午・1時~4時	消費者相談室 保険年金課年金係
22	火	3カ月~4カ月児健康診査 定期健康相談 法律相談 消費者相談 年金相談	(19年12月生まれ) 9時~11時(前日までに予約) 9時~正午(予約必要) 10時~正午・1時~3時 9時~正午・1時~4時	保健センター 保健センター 経済課消費生活係 消費者相談室 保険年金課年金係
23	水	消費者相談 不動産相談 年金相談 年金相談	10時~正午・1時~3時 1時30分~4時30分(予約必要) 9時~正午・1時~4時 9時~正午・1時~4時	消費者相談室 経済課消費生活係 保険年金課年金係 平尾出張所
24	木	3歳児健康診査(17年3月生まれ) 法律相談 年金相談	9時~正午(予約必要) 9時~正午・1時~4時	保健センター 経済課消費生活係 保険年金課年金係
25	金	消費者相談 年金相談	10時~正午・1時~3時 9時~正午・1時~4時	消費者相談室 保険年金課年金係
26	土	休日窓口 8時30分~正午・1時~5時 女性の悩み相談 女性の専門相談	市民課、保険年金課、課税課、納税課 10時~4時(前日までに予約) 1時~4時(予約随時)	協働推進課女性青少年係 福祉センター
27	日	+ 休日急病診療所 矢野クリニック(矢野口)9時~5時 ☎379-0939 + 休日薬局 オーベル薬局矢野口店(矢野口)9時~5時 ☎379-0925		
28	月	消費者相談 年金相談	10時~正午・1時~3時 9時~正午・1時~4時	消費者相談室 保険年金課年金係
29	火	+ 休日急病診療所 もりこどもクリニック(若葉台)9時~5時 ☎350-6977		
30	水	消費者相談 年金相談	10時~正午・1時~3時 9時~正午・1時~4時	消費者相談室 保険年金課年金係
5/1	木	法律相談 労働相談 年金相談	9時~正午(予約必要) 1時30分~4時30分(予約必要) 9時~正午・1時~4時	経済課消費生活係 経済課商工係 保険年金課年金係

経済課消費生活係・商工係の相談で(予約必要)のものは、前日の午前8時30分から午後5時まで予約を受け付けます(先着順)。☎378-2286
消費者相談は電話(☎378-3738)でも相談できます。

Health みんなの健康

申し込み・問い合わせ
稲城市保健センター
〒206-0804 稲城市百村112の1
☎378-3421

市では各検診の結果データ(個人情報)を保管・集計し、今後の健康づくりに役立てる予定です。なお、個人情報については稲城市個人情報保護条例に基づき保護されます。

胃がん検診 第1回

胃がん検診が変わります!!
受診料が必要になります!!
20年度から、受診する際に一部負担金(受診料)が必要です。
対象 市内在住で、検診日現在35歳以上の方
原則1年に1回の受診
胃の手術をした方、治療中、妊娠中の方を除く。
期日・時間・会場 5

申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を

申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を

胃がん検診希望

- 希望する期日・会場を必ず記入してください
- 住所
- 氏名
- 生年月日(年齢)
- 電話番号
- 前回検診年月日

子宮がん検診 第1回

子宮がん検診が変わります!!
受診料が必要になります!!
子宮がん検診の定員数を拡大するとともに、従来の偶数年生まれ、奇数年生まれの対象条件を見直ししました。これにより19年度未受診の方は申し込みできます。

申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を

子宮がん検診希望

- 「希望する医療機関名」または「どちらの医療機関でも可」のいずれかを記入
- 住所
- 氏名
- 生年月日(年齢)
- 電話番号
- 前回検診年月日

乳がん検診 第1回

乳がん検診が変わります!!
受診料が必要になります!!
乳がん検診の定員数を拡大するとともに、従来の偶数年生まれ、奇数年生まれの対象条件を見直ししました。これにより19年度未受診の方は申し込みができます。

申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を
申し込み方法 記入例を

乳がん検診希望

- 「希望する実施会場名」または「どちらの医療機関でも可」のいずれかを記入
- 住所
- 氏名
- 生年月日(年齢)
- 電話番号
- 前回検診年月日

妊婦健康診査を受けましょう

4月から、妊婦健康診査の公費負担回数が2回から5回に増えました。母体や胎児の健康を守るためにも、定期的に健康診査を受けましょう。受診票は妊娠届け出時に配布する母子の保健バッグに封入しています。4月1日以前に妊娠届け出をした方には受診票を追加交付します。未使用の受診票と母子健康手帳を持参のうえ、申請してください。



狭心痛

胸痛いわゆる胸の痛みを感じられた時、やはり狭心症や急性心筋梗塞のことを心配されるのではないのでしょうか。

狭心症とは、文字どおり心臓の血管・冠動脈が動脈硬化により狭くなり、心臓自体が酸素不足に陥るために生じます。通常安静にすれば症状は消えます(なかには安静時にしか起きないタイプもあり注意が必要です)。急性心筋梗塞は血栓により冠動脈が突然完全にふさがると、安静にしても症状は30分以上持続し、心臓の筋肉が壊死の状態になる病状です。

この胸痛は狭心痛と呼ばれ、みぞおちのあたりにも重しが乗ったような鈍い圧迫感があり、左肩や両顎までひびくこともあります。糖尿病がある方は、単に息切れとしか感じない場合もあります。

いわれる胸痛と自覚される病状は意外に多く、胃十二指腸潰瘍、食道の疾患、胸膜炎、脊椎・肋間神経の疾患、胸部の悪性疾患、急性大動脈解離など多岐にわたりますので、きちんと診断を受ける必要があります。問診といくつかの検査で概ね狭心痛を診断することが可能です。

胸痛のある方はまずは次のことを記録に残し、早めに受診しましょう。胸痛は発作性か、そうであれば、いつ、何をしていた時に、どんな痛みか、どのくらい続いたか。こうした情報は狭心痛を区別するためにも重要です。ただし、突然強い圧迫感を伴って出現し30分以上持続する胸痛の場合には急性心筋梗塞を疑い、至急救急外来を受診する必要があります。

24時間働き続けてくれている心臓からのシグナルにちよつと注意を払ってあげましょう。

稲城市医師会
白木 裕人

健康づくりウォーキング教室

はじめてウォーキングを始める方も、どこでも、自由な時間に、どんな服装でもできる運動です。正しい歩き方や強弱のつけ方など、楽しく分かりやすく理論と実践を学びます。

ウォーキングは、いつても、どこでも、自由な時間に、どんな服装でもできる運動です。正しい歩き方や強弱のつけ方など、楽しく分かりやすく理論と実践を学びます。

申し込み方法 電話で申し込みください(後日、受講案内書を郵送します)。

みんなの健康の20年度前期予防接種のご案内は5面に掲載しています。

広報いなぎは再生紙を使用しています。